

「兄たち エジプトへ」

2025.7.2

聖書に学ぶ 16

創世記 42：1～38

自分がしてしまった過去の失敗によって、今の自分を責めているところはありませんか。私たちが心碎かれて、神の前に悔い改めをし、相手に謝罪することは非常に重要です。しかし、私たちの神はそのような過去を赦し、負い目さえ益にすることができる方です。ヨセフと兄たちの関わりの中で、少しずつその事が明らかになってきます。

今日の学びの要点

人に疑われたとき、私たちは正しい人間と主張しますが、神様の前にどうでしょうか。思いがけない苦しみが襲ってくる時、自分が過去行ったことが原因ではないかとも思います。主イエス・キリストの十字架の赦しを信じ、気が付いたとき、常に悔い改め、神様の前に生きる者とさせて頂きましょう。

I、豊かなエジプト (創世記 42:1～13)

- 1、ヨセフがエジプト王の夢を解き明かしたとおり、7年の大飢饉が始まりました。それは全世界に及びました。カナンカナンの地はどうでしたか。(創世記 42:1～2)
- 2、ヤコブはどうしましたか。ヤコブの残り 11 人の息子たちはどうしましたか。(創世記 42:3～5)
- 3、エジプト第 2 の権力者ヨセフは、兄たちにどのように振る舞いましたか。(創世記 42:6～15)
 - ①ヨセフは直ぐに兄たちと分かりましたが、兄たちはどうでしたか。(v6～8)
 - ②ヨセフは何を思い出しましたか。(v9)
 - ③ヨセフは兄たちを、何だと決めつけましたか。(v9)

Ⅱ、苦しみは、悔いる心を起こさせる

(創世記 42:10~38)

1、ヨセフの追求に対する、兄たちの弁明をみましょう。(創世記 42:11)

①「みな、一人の人の子」「正直者です」(創世記 42:11)

②兄たちは家族について明かしましたが、違っているところがあります。

どこが違っているのでしょうか。(創世記 42:13)

③三日後、ヨセフは考えを変え、解放することにしました。(創世記 42:18~22)

— この三日間について考えてみましょう —

・ヨセフはどうしていたと思いますか。

v18: 「私も神を恐れる者だから」 — 神を畏れる者だから自分の好きなようにはできない。

— 神様に祈る、神からの知恵、神様の計画を知らされた。

・兄たちはこのような状況で、なぜ、ヨセフのことを思い出したのでしょうか。

自分たちは本当に「正直者」なのか？

v21: ———兄たちの心の変化 … ヨセフのことが忘れられない傷、暗い過去になっている。

v22: 長兄ルベンの言葉 …ヨセフを助けられなかったという悔しさ。弟たちを責めている。

2、シメオンを残して、カナンのに帰る途中、穀物の代金の銀がめいめいの袋に返されているのを見て、何と言いましたか。(創世記 42:28)

①どうして銀が返されているのか。

・ヨセフは大飢饉が7年間と分かっていた、次に必ず来る。そのために備えていた。

②兄たちにはなぜ、渡したはずの銀が戻っているのか。自分の袋に自分の銀が間違えずに入っているのかを考えさせる。

・兄たちが、この不思議な出来事には神様が介入されていると、思うように。